

広報 かわぐち

No. 254
平成6年 12月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎(0258)89-3111)

ぬくもり荘交流会

お年寄りのみなさんにかわいい歌と踊りをプレゼント
(11月16日、東川口保育園の園児たち)



町図書館 こんな本が入りました

- ★眠れぬ夜の夢 岩田良平著
痛と闘った若きナースの病床日記
「ここに腫瘍があるんですよ…。ああ、あなたナースなの？
じゃあ、はっきり言うけど……」
・23歳、入職1年目から始まった闘病生活。1人の若い看護婦が3年間綴った感性あふれる病床日記
- ★アポロ13号奇跡の生還
迫真の危機管理ドキュメント
・水なし、空気なし、エネルギーなし……
最大のクライシスに敢然と立ち向う3人の宇宙飛行士とNASAの管制官たち……
- ★理由(上・下巻)
スクープか大誤報か？
・少女暴行殺害の犯人は黒人青年!?
「私は無実だ！真犯人の名前も知っている」とその青年は言った。
息のむストーリー展開
・人種差別裁判が生み出した悲劇!?
「あいつは鼻もちならない悪党です」と取調べの警官は言った。

<このほかにもたくさん入っています。どうぞご利用ください。>



人口の動き

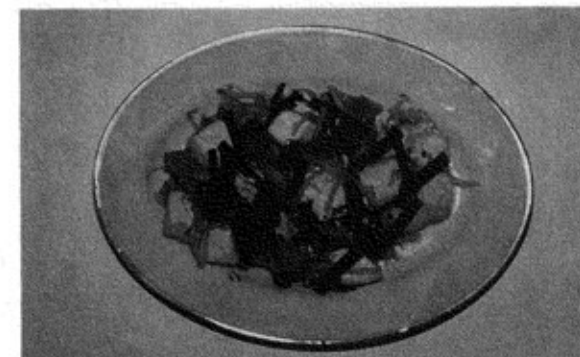
(平成6年11月20日現在)

男	3,070人
女	3,221人
計	6,291人
世帯数	1,547戸

健康づくりは食生活から

消化されない「せんい」の大きな効用 ④
食生活改善推進員おすすめの
豆腐と野菜のチャンプルー

(沖縄料理)



1人当りカロリー 186kcal

●材料(2人分)

- | | |
|---------------|---------------|
| 木綿豆腐……………1丁 | にら……………200g |
| もやし……………1袋 | にんじん……………1/2本 |
| 豚肉……………100g | きくらげ……………3枚 |
| しょうが……………1かけ | 酒……………大さじ2 |
| サラダ油……………小さじ2 | 塩……………小さじ2/3 |
| しょうゆ……………大さじ1 | ごま……………大さじ1 |
| ごま油……………少々 | |

●作り方

- ①木綿豆腐は2センチ角に切って塩ゆでし、ざるにあげて水気をきる。
- ②にらは3センチ長さに切る。にんじんは3センチ長さのせん切りにする。もやしは根をとる。きくらげは水で戻してせん切りにする。
- ③豚肉は1口大に切る。
- ④フライパンを熱して油を入れ、しょうが、豚肉を炒め、野菜を炒めて最後に①の豆腐を加えて塩、しょうゆ、ごまを入れ、ごま油を鍋肌におとす。

●食物繊維のはたらき

食後の血糖上昇を抑制し、インシュリン分泌を節約する作用があるので、肥満や糖尿病も予防します。

●お問い合わせは次の食生活改善推進員に

- 丸山 フミさん (長坂) ☎89-2561
- 古田島房子さん (中山) ☎89-2014

参加してみませんか
これからの健康料理教室

- ◇12月6日(火) 9時～12時 八郎場会館
- ◇12月7日(水) " 和南津集落センター(下村)
- ◇12月15日(木) " 牛ヶ首会館
- ◇12月20日(火) " 竹田公民館

生涯学習フェスティバル……………2～3	町の話から……………8～11
町政功労者を表彰……………4	東京からの便り……………12
都市と農村交流……………5	お知らせコーナー……………13～16
町民俳句大会開催……………6～7	

おもな内容

実りある人生めぐりて

生涯学習フェスティバル

生き生きと成果を発表

「さまざまな趣味やスポーツに親しみ、よりよい生涯学習で実りある人生を……」をテーマに、日頃の生涯学習の成果を発表し合う「生涯学習フェスティバル」が10月28日～11月13日まで行われました。

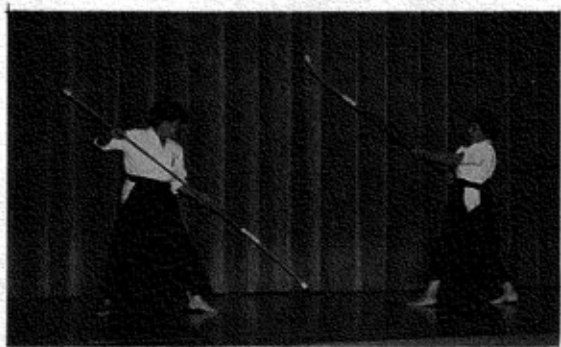


▲勇壮な小高棒踊りを披露する保存会の皆さん

会場の生涯学習センターでは、初めて開かれた名作映画鑑賞会をはじめ、芸能発表会や木沢焼展、芸術展、菊花展などの展示と合わせ、町民俳句大会が行われ、期間中、大勢の町民が訪れました。

日頃の 学習成果を発表 芸能発表会

会場も新しくなり、2年ぶりの開催となった芸能発表会は、文化の日に二階ホールで行われました。郷土の伝統芸能として町の無形文化財に指定されている小高棒踊り、和南津花笠甚句踊りをはじめ、川口あおり太鼓や舞踊、民謡、琴、詩吟などに加えて、生涯学習のひと



▲なぎなたの模範演技を披露



生涯学習のマスコット「マナビィ」

つである合唱教室やなぎなた教室のみなさんも初めて参加され、全部で二十四組の皆さんが出場しました。日頃からさまざまなグループやサークル活動を通して生涯学習に取り組んでいる成果が生き生きと演じられ、会場をいっぱい埋めた観衆から大きな拍手が寄せられていました。



書道展



陶芸、絵画、書道など 力作をそろえた 木沢焼展・芸術展 ジュニア展

センター一階の展示会場では、3日から4日間にわたりさまざまな作品展が開かれました。陶芸教室の皆さんの見事な作品をそろえたふるさとの陶芸「木沢焼展」や子供から高齢者まで幅広い年代層から寄せられた書道、絵画、手芸、写真など多くの作品を展示した「芸術展」、また、保育園児か

ら小・中学生までの絵、習字、工作など約二百点の作品をそろえた「ジュニア展」など、いずれも力作ぞろいで、大勢の町民が鑑賞に訪れていました。

秋を華やかに彩る 菊花展

センター脇に特設された展示場には、町の愛好家の皆さんが丹精込めて育て上げた約百点の菊の花が飾られ、訪れた人々の心をなごませてくれました。

- 町長賞 佐藤 健 (川口2)
- 議会議長賞 小宮山のり子 (新敷)

- 教育長賞 目黒 富夫 (川口4)
- 農協組合長賞 覚 張 俊子 (下村)
- 郵便局長賞 渡辺 正義 (川岸)
- 創立会長賞 前沢 孝 (貝ノ沢)
- たかべん賞 水落佐一郎 (大形)
- 菊花会長賞 丸山栄次郎 (長坂)

ジュニア展



木沢焼展



写真による「木沢焼のできるまで」の紹介も好評

芸術展



絵画・手芸・写真など力作ぞろい



平成6年度

町政功労者を表彰

自治の振興に貢献された6人に



後列 左から関ミチ子さん、内山敦夫さん、仁多見ミツさん
前列 左から古田島慎一さん、星野高慶さん、青柳町長、中林稔さん、角張清治さん

11月3日(文化の日)、町褒賞条例に基づく平成6年度の町政功労者の表彰が行われました。この表彰は、町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で町政の発展に貢献された方や衆人の模範となる方、町政に積極的に協力された方などに對し、その功績を讃えるため、毎年この文化の日に行われています。今年には次の7名の方が表彰され、表彰状と記念品が贈られました。

文化行政の振興に

●星野 高慶さん (川口3)
二〇年間にわたり町文化財保護審議会委員として文化行政の振興に貢献されました。なお、古美術の文化財保護

にも尽くされ、現在、生涯学習の一環として公民館俳句会、老人クラブ俳句教室を指導されています。

●中林 稔さん (川口5)

二〇年間にわたり町文化財保護審議会委員として文化行政の振興に貢献されました。なお、埋蔵文化財の保護や町史編纂事業などにも尽くされました。

●古田島慎一さん (野田)

二〇年間にわたり町文化財保護審議会委員として文化行政の振興に貢献されました。なお、特に江戸時代の町の歴史を明らかにするなど歴史研究に尽くされ、町史編纂委員として町史発刊に貢献されたほか、中山地区公民館長としても活躍されました。

●角張 清治さん (小高)

一七年間にわたり町消防団

●内山 敦夫さん (大谷内)

昭和三十九年町職員として奉職以来、長年職務に精励し自治行政の振興に貢献されました。現在、財政課長。

●関 ミチ子さん (中新田)

昭和三十九年町職員として奉職以来、長年職務に精励し自治行政の振興に貢献されました。現在、財政課係長。

●仁多見ミツさん (相川3)

昭和三十九年町職員として奉職以来、長年職務に精励し自治行政の振興に貢献されました。現在、西川口保育園勤務。

都市と農村交流

狛江市民まつりとわんぱく駅伝に参加 友好を深める

狛江市とは昭和62年のふるさと友好都市提携以来、毎年お互いのまつり交流やわんぱく駅伝、田植え、稲刈りツアーなどを通して交流の輪が広がっています。

このたび狛江市で行われた市民まつりとわんぱく駅伝に参加、友好を深めました。

市民まつり

婦人みこし 物産展に人気集まる
市民まつりは11月12、13日に行われ、当町から約50人が招かれ、婦人みこしや市民パレードへの参加と合わせ、観



▲狛江市内を練り歩く婦人みこしの皆さん

▲買い物客でにぎわう物産展



光PRを兼ねて物産展を行いました。

今年には当町に滞在型宿泊施設がオープンしたこと、一層の観光振興と商工業の振興につなげようと、物産展では、観光パンフレットの配布や笹だんご、山菜加工品、鮎の塩焼きなどに加えて、今年初めて地元産のコシヒカリや新潟の地酒なども販売、店先に長蛇の列ができる中、たちまちのうちに完売するほどの大人気でした。また、そろいの赤と黒のはつぴ姿もあてやかな婦人みこしがかけ声とともに市内を練り歩き、まつりを盛り上げ、市民の喝采を浴びていました。

わんぱく駅伝

若鮎チーム 一年ぶり優勝

狛江市青年会議所が主催するわんぱく駅伝は、11月23日に行われ、当町の小学3年から6年までの選手で編成した男子2チーム、女子1チームが参加。狛江市を一周する8区間、13キロのコースに挑みました。

32チームが参加した男子では、若鮎チームが快走、2年ぶりの優勝を飾り、青葉チームも健闘、8位に入りました。女子(参加6チーム)も、若竹チームが3位に入賞するな



▶若鮎チーム

と健闘しました。このわんぱく駅伝には、家族や東京の親戚など、約四十名も応援に駆けつけ、親善、交流を深めていました。



▶青葉チーム



▶若竹チーム

生涯学習センターで 11月13日

第6回 町民俳句大会開催

入選72句 特選5句 (教育長賞) 特々選3句 (町長賞)



応募作品

大内迪子先生御選

◆特々選(町長賞三名)

水盗み盗まれし田の稲を刈る 和南津 喜多村 暁
 野仏に野菊一輪挿してあり 和南津 覚張次郎
 コスモスの花ある限り風のあり 東川口 内山松月

◆特選(教育長賞四名)

老の杖止めてしみじみ野路の秋 木沢 星野智恵子
 三世代寄りて良夜の夕餉かな 西川口 小宮山トキ
 畑を打つ男の笠に赤蜻蛉 東川口 大野若菜
 菓草を干してきびしき冬を待つ 野田 平沢春峯
 秋の暮杜氏の出掛ける無人駅 和南津 覚張次郎

◆入選(七十二句)

夕暮れの瀬音の高き下り築 和南津 覚張次郎
 秋晴や新築の槌訝して 覚張正司
 銀杏黄葉地に敷き雨の上りけり 同
 朝露を鏝め庭の萩盛り 同 上村たつお
 そぞろ寒青き火零しビル工事 同
 空模様父もたしかめ夜なべ後 同
 パン屑に増埒となりし鴨の池 同 喜多村イキ
 木の香満つ新居の窓の十三夜 同
 秋茄子の特に色よく漬りけり 同
 蠶螂に小首傾げてをりし猫 同 喜多村 暁
 つとめより帰りし夫と稲掛ける 同
 碑の影に露置く社かな 同 丸山トシ
 トランペット響く分校秋晴るる 同
 秋風に吹かれ通しの土竜除け 同

炎天下 槌音高く響きけり 同
 今日月拝して一人寝につけり 同
 折願祭禰宜の肩なる赤蜻蛉 丸山好枝
 蟻等の豊年話ききにけり 同
 夕風に芒穂呆けゆれもせず 野田 平沢春峯
 恙なく暮れ行く秋の茜雲 同
 病む妻に風鈴の音の淋しかり 同 平沢静雲
 こぼろぎの恋ひ啼く月の夜となりし 同
 花葛の匂ひに惚ぶことのあり 同
 山紅葉出稼ぎ夫の振り返る 木沢 星野智恵子
 菊日和農道とほる車椅子 同
 家々の庭のコスモス目立ちけり 同 小西シゲノ
 穂芒の一面白き日和かな 同
 鮎釣りに出かける夫の足確か 同 小宮山トキ
 燃えるよに雁の飛び行く夕茜 同
 涼風に揺れふらこは子等を待つ 同 小宮山ミチ
 鶏頭は喜びの色門先きに 同
 寺の坂手折る人なく萩匂ふ 同 星野紗都女
 微笑まし栗拾ひ子等分ち合ひ 同
 コスモスの吹きままれつつ支へ合ひ 同
 今日の日も恙無く暮れ夕蜻蛉 同 星野七朗
 蠶螂のほとりと落ちて身構へし 同
 台風のそれで備への解かれけり 同
 句の友の集へる卓の秋桜 同
 ほんのりと錦しそめし嵐山 同 星野ひろこ
 十夜詣の米を包みし白布かな 同
 掌より掌に移し光れる今年米 同 山田悦
 吟行句選賜はりて爽かに 同
 押花に残して萩を偲びけり 同 山田久子
 ちちろとも思へど異なる音色かな 同
 山鳩の声聞く山は秋深し 同 山田マス
 急ぐとき通してもらふ菊の庭 同

一ト山の芒となりて波打てり 東川口 内山松月
 山霧を抜け総身の霧払ふ 同
 作業小屋更けてちろの小屋となる 大野 若菜
 山の湯につかりて眺む秋の月 同
 萩の影映して鯉のたはむる 同 喜多村キヨ
 鱗雲明日は能登路の旅思ふ 同
 姑の忌を二十七回木の葉髪 同
 秋の蟬鳴き細りつつ去りにけり 同 関 よし
 廃屋に芒波打ち浜広し 同 内藤一峰
 赤とんぼ夕焼空に群をなし 同
 晴れし日は孫と連れ立ち茸取り 同
 長旅を終へし白鳥湖に馴れ 同
 をらが山をらが茸と標立てる 同 星野一夢

秋晴の老の友来し草履あり 同
 井戸水のぬくとかりける霧の朝 同
 さわつて見離れて見ては葡萄もぐ 同
 風に伏し又立ちかへり秋桜 同
 今日明日と萩刈る事を思ひをり 同
 秋茄子のよく生る日和つづきけり 同
 高々とまづは子を抱く秋の風 同
 指切りの指そらす娘ら秋日和 同
 夕暮れの急ぐ家路の薄紅葉 同 荒谷
 とんとんと小豆叩かれ秋晴るる 同
 病む姉の髪に一輪庭の菊 同
 鮎酒甘き香りに父偲ぶ 同
 かさこそと垣に鳴る風秋深し 同

選后感

大内迪子

水盗み盗まれし田の稲を刈る 喜多村 暁

今年是全国的に早でこの農村も水番が立っていると聞きました。米処の魚沼郡ともなれば実感として頷けます。そんなつらい作業の末の刈取りですから喜びも一入ですね。野仏に野菊一輪挿してあり 覚張 次郎

名を見ないうちは女性の句かと思いましたが。野仏に一輪の野菊を供げるやさしさを又じつと目に止める心。俳句を

していなければ目につかなかったかも知れませんが。野の寂しさが一輪の野菊で増し又趣を添えています。
 コスモスの花ある限り風のあり 内山 松月
 コスモスは花の中でも敏感に風を知るようです。それをじつと見ていて、コスモスの花ある限りとしたのは手柄と言えましょう。余分なことを言わずに景がよく出ています。老の杖止めてしみじみ野路の秋 星野智恵子

みとと直しました。畑を打つ男の笠に赤蜻蛉 大野 若菜
 原句農夫を、男に直しました。畑を打つのですから、農です。すると省略すれば、すつきりします。蜻蛉も畑打つ人に安心している、そんな田園風景が好ましいです。三世代寄りて良夜の夕餉かな 小宮山トキ
 今時核家族など言われていますが、この賑やかな和やかな宝ものです。まして、良夜ともなれば。原句、夕餉の良夜かなでしたが上下入れ替えてみました。御一考下さい。

薬草を干してきびしき冬を待つ 平沢 春峯
 ここ数年、異常気象といわれ、小雪とつたえています。それでも二メートルの積雪があるという魚沼の冬は、それはきびしい冬だと思えます。冬を待つという下五句には春を待つとは全くちがった、千金の重みを感じます。

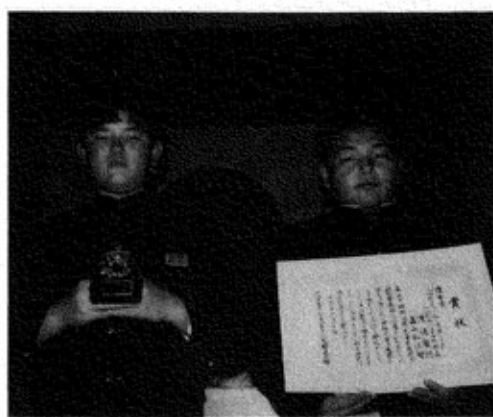
◇老人クラブ俳句教室◇
 ◆12月15日(木) 午後1時30分
 ◆会場……………末広荘
 ◆出句は10句以内 (原稿紙 縦書き)

町の話題から

児童生徒科学研究発表会で 県教育長優秀賞受賞 渡辺繁行君・森山弘位智君

このほど行われた新潟県児童生徒科学研究発表会の第1分野（物理、化学部門など）で、渡辺繁行君、森山弘位智君（ともに川口中2年）が県教育長優秀賞を受賞しました。

両君は入浴剤に「使用後の水は洗濯に使用できます。ただし、柔軟剤との併用はさけて下さい。」と記されているのに着目。「入浴剤の入った水で洗濯できるか？」をテーマに共同で取り組み、「普通の洗剤で洗濯をしても汚れの落ち方

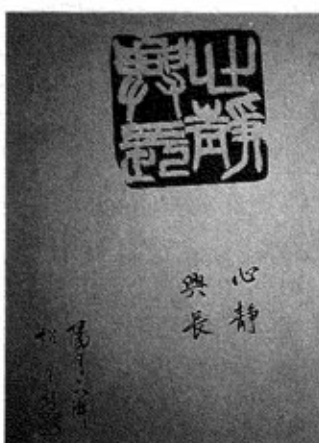


▲写真左から、渡辺繁行君、森山弘位智君

も変わらず問題は無いが、柔軟剤を使うと、入浴剤の成分が着色沈殿物となって衣服のごわごわやシミの原因になる」ことを確かめ、その結果を発表したものです。

県芸術美術展

内山松月さん(川口6) 書道で入選



▶内山さんの作品 篆刻「心静興長」

このたび行われた県展と並ぶ美術の祭典「第23回県芸術美術展」の書道部門で内山松月（伊勢松）さんの作品が入選しました。

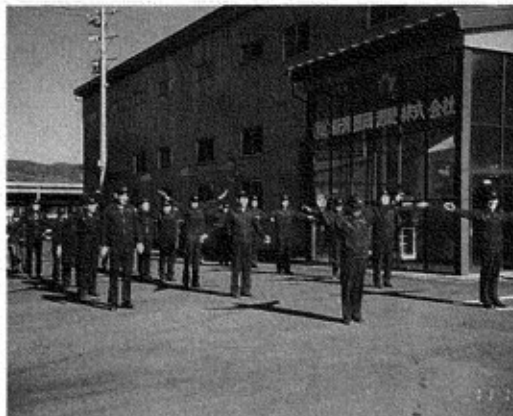
内山さんは書道の一つである「篆刻」を出品したもので、同展への入選は「書」と合わせ今回で13回目となりました。

※篆刻「鏡に映った逆文字を石（7センチ角程度）」に書いて刻み、書面に押し印したものの

新潟理研測範棟に ラジオ体操優良団体表彰

このほど大字中山、新潟理研測範株式会社（社長 内藤政義さん）従業員21名）がラジオ体操優良団体として、信越郵政局及び日本放送協会などから県表彰を受賞しました。

この表彰は、ラジオ体操の普及に功績のあった団体及び個人に与えられるもので、今年は県内の8団体、1個人が受賞。同社は昭和54年の会社創業以来、社員の健康管理及び健康増進の一環として、毎朝就業前に



ラジオ体操を取り入れ、積極的な推進を図っていることが評価されました。

北魚沼郡縦断駅伝

晩秋の魚沼路を激走



11月20日、第2回北魚沼郡縦断駅伝競走大会が行われました。大会には郡内町村から8チームが参加。冷たい雨が降る中、青柳町長の合図で役場前をスタート。当町役場から入瀬村役場まで15区間、47・2のコースに、小学生から一般までの男女がたすきをリレー、3時間余りにわたりデッドヒートを展開しました。
優勝は広神村チーム。川口町チームは3時間11分19秒で5位でしたが、第2区で綱友巳君（川中1年）第14区で関耕二さん（川岸）が快走、区間賞に輝きました。

町の話題から

コーラス川口 流れる美しいハーモニー



11月18日、堀之内町公民館で「コーラスの夕べ」が開かれ、当町から「コーラス川口」（代表金子ヒナさん、ピアノ伴奏保科裕子さんほか15名）の皆さんが参加。郡内や小千谷市から参加した8つのコーラスグループとともに、美しいハーモニーで聴衆を魅了しました。
「コーラス川口」は町の合唱教室（月2回開催）に集うママさんグループ。日ごろの練習の成果を歌声に乗せ「夜明けの歌」「ある愛の詩」の2曲を披露しました。

汗と雨にまみれて 男女三百五十人が力走

〜田麦山駅伝〜

11月13日、田麦山駅伝競走大会（町陸上競技協会・田麦山スポーツ振興会主催）が同地区で行われました。大会には、昨年を大幅に上回る町内外の六十三チームがエントリー。小学生から一般までの男女約三百五十人が参加し、白熱したレースを繰り広げました。

この日はあいにく朝から冷たい雨が降る最悪のコンディションとなりましたが、一般の部（中学生含む）五区間十六・四キロ、小学生の部同八・五キロのコースに、汗と雨にまみれてチームの成績と記録の更新をかけて力走する選手に、家族や地元住民から暖かい声援が寄せられていました。

なお、町外の強豪チームの中で地元勢も健闘、小学校男子の部では東部ファイターズAチームが準優勝しました。



町の話から

学校田の収穫を祝う

川口中学校

11月5日、川口中学校で学校田の「収穫感謝祭」が行われ、つきたての餅で、収穫の喜びをみんなで味わいました。

学校田の作業は、春先の田打ち、田植えから稲刈り、はぎ架けまで生徒全員で分担し、この日は全校上げての収穫感謝祭。4人の生徒による稲づくりの体験発表の後、PTAの皆さんも加わって全員で餅つき大会。生徒も慣れないながら一生懸命挑戦していました。

稲刈り 3年 星野真由美

稲刈りの日はあいにくの曇り空で「雨が降るかな」と思ったら、稲を刈っている途中で雨がパラパラと降ってしまいました。

私は最初、刈った稲をひもで結んで束ねる役で、きつくしぼらなると稲が落ちるので力一杯ひもを結ぶのに苦労しました。友達と交替して稲を刈るときは、まず稲を4つ一緒にして結ぶので4つをひと区切りにして刈るのですが、軍手をして稲をつかむたびに軍手がぬれて稲をつかみにくくなって、



手がとても痛かったです。刈るときは中腰になっているためか、時間がたつにつれて腰も痛くなりました。「昔の人はこんな大変なことをしたのか」と感心しながら仕事をしていました。

私の家には田んぼがないのでたぶん自分の手で稲を育てることはこれが最後でしょう。中学校の3年間でこのような貴重な体験ができたことをうれしく思います。

魚沼菊花展で

小宮山宗平さん(新巻)に特別賞

このほど大和町で行われた魚沼菊花展(浦佐菊まつり)で、小宮山宗平さんの作品(菊花名「国華剣舞」)がサミットの部で特別賞(山梨県大和村長賞)に入賞しました。

なお、同菊花展には二市三郡の菊愛好家から一千鉢以上が出品されました。



特別賞に入賞した「国華剣舞」

中学生の税に関する標語

入選作決まる

このほど行われた「中学生の税に関する標語」で、関麻絵子さん(1年)が関東信越国税局長賞を受賞したほか5名が入賞しました。

この税標語の募集は全国で実施され、町でも平成4年に「租税教育並



びに青色申告と租税完納促進の町」を宣言し、正しい税意識の普及を目指して中学生を対象に行っています。今年は全部で一八二点の応募がありました。

【入選作品】

■関東信越国税局長賞(佳作)▽みんなの税夢が広がる 福祉の輪 (1年関麻絵子) ■小千谷税務署長賞▽この町の豊かな生活を守る 税(1年岡村順平)▽これからの夢ある未来にみんなの税(3年鈴木美樹) ■川口町長賞▽幸せをみちびく みんなの消費税(2年丸山都夢)▽税金で住みよい未来の街づくり(2年大淵美香)

▽税金で明るい未来と豊かな暮らし(3年阿部美穂)

少年サッカー結成1年

各種大会で健闘

川口FC(フットボールクラブ)のジュニア(小学生)チームは、10月23日十日町西小学校で行われた東北電力杯ミニサッカー(5人制)大会の三魚沼十日町地区予選で準優勝しました。また、10月16日行われた新津シティカップ予選でも3位に入るなど、健闘しました。



▲ジュニア(小学生)チーム



▲ジュニアユース(中学生)チーム

子供たちの菊花展

文化祭を彩る

田麦山小学校

田麦山小学校で児童が菊の花の本仕立てにチャレンジしました。一人一鉢運動の一つとして全校で取り組み、6月から大切に育ててきました。その甲斐もあってきれいに咲いた菊の花は文化祭を彩り、11月中旬まで同校の玄関先に飾られました。毎日、登下校時に花を眺めるの

東川口保育園児

お年寄りと楽しく交流

ぬくもり荘



▲手づくりの花をプレゼントする園児たち

11月16日、東川口保育園の年長組25人がぬくもり荘のお年寄りと一緒に楽しいひとときを過ごしました。

子供たちはデイサービスを利用して、お年寄りのみなさんに踊りや歌を披露、かわいい子供たちの熱演と手作りの花のプレゼントにお年寄りも大喜び。最後にみんなの手をつないで、一緒に「どんぐりころころ」を歌いました。お礼にももらったぬくもりセンターの手に、子供たちも「また来たいね」と喜んでいました。

も子供たちの楽しみのひとつ。花には一人ひとりの思い出をつづった短冊もつけられました。

私たちは、6月のすえから全校で菊をそだててきました。夏休みも家へ持ってかえって自分でそだてました。みんながいつしゅうけんめいそだてました。(4年 涌井麻衣子)

菊の身長が高くて葉も大きくていっぱいあるよ。それに花も咲きそうになっているよ。自分の身長より高いいんだよ。(3年 内山香奈恵)



東京からの便り

'94板橋区民まつり

川口町の出店大繁盛

板橋区 清水嘉吉さん

菊花薫る錦秋の十月十五日、十六日、板橋五十万区民の総力を結集して「活力ある緑と文化のまち板橋」の実現めざし、区民まつりを開催しました。青天に恵まれ大変な賑いで、養育院前の「ふる里ひろ場」には各県人会より十六店舗が集まり、新潟県人会を代表して東京川口会が入口に陣取り、笹だんご、三角ちまき、鮎の塩焼、漬物、山菜加工品等、更に今年はコシヒカリ、切餅、銘酒など豊富に取り揃え出店しました。

商品を並べ終えぬうちからお客が集まり、次から次へと買い求め十二名の売子ははててこ舞となり、午後二時半からのパレードの音楽が響き渡る頃には店先きは黒山の人達で一杯、今日は売れ行きが良いぞと思いが声張り上げ「できたての笹だんご如何

ですか」「いらっしやいませ故郷の味をどうぞ」「おいしいです、安いですよ」と呼びかけ、売子達は昼食もろくに食べる暇もない程の盛況でした。

おまつり広場では、区民踊り、花笠踊り、阿波踊りと続き人出は最高潮、売店ではお揃いの黄色のユニホームが目立ち、私もこれを着用し客と対応していると、知人、友人役所の職員、区の助役も店のぞき、声をかけ、ひっきりなしの忙しさです。他の県人会の店でも負けじと売りこみ、その熱気はまるで戦場のようでした。

町役場からは、収入役の丸山晃さん、企画商工課長の真島淳さん、川口物産の山吉寛栄さん、今年には金栄商店の古田島慎一さんも加わって、売る方も買う方も田舎言葉に笑

顔がほころび、楽しく語らいふるりの味を懐しがり、湯気立つ笹だんごの匂いや炭火で焼く鮎の香りの広がりに人が吸い寄せられ、商品はほとんど売れていきます。たくさん買った方は景品のさつま芋やあけびなどにめずらしがり、思い出を語っていました。さわやかな秋空も陽が落ち午後六時上々の売れ行きに明るい喜びにひたりながら閉店し、後片付けをして一日目を終わり宿所に引き上げました。

おまつり二日目

今日も良いお天気、午前八時出店準備に取りかかり笹だんご、焼鮎やコシヒカリのノボリがはためき、宣伝のパンフレットも用意され今日が本番だ、昨日以上に頑張ろうと皆張り切っている。

おまつり広場では、十時から吹奏楽パレード、ミス区民まつり、街頭音楽、一千人の民謡と各種のパレードが続き爆発的な賑いに道路も一杯となり、前日の二倍の人出でお客様は店先に溢れ、故郷出身の婦人にもお手伝いをお願いし私も黄色のユニホームを着て



買い物客でにぎわう川口町の出店 (清水嘉吉さん撮影)

売りまくりました。沢山買った人に景品のさつま芋を差し上げると喜びの声で「また来年も買いにきます」とお客も次第に定着してきたように感じられます。郷里を懐かしむ人々が訪れ温かな心のふれあいを楽しみ語り買物していきます。田舎言葉に心もなごみ思い出話も弾み、交流に郷土愛の満つるものがありました。今年も、銘酒に人気がありコシヒカリや切餅なども全部売切れ、鮎などは昼頃全部売れてしまいました。

はげしい妻沼太鼓のとどろき、まつりは最高潮にかけ声勇ましく子供みこしや山車に続き、木やり、大人みこしと涌き返り、店頭も人が溢れ、次第に売り切れの品が多くなり、全部売りつくそうと声を張り上げ「さあいらっしやいいらっしやい」と時のたつのも忘れ、一生懸命最後の馬力をかけ売りこみました。午後四時半すべてのお祭り行事を終わり、五時には閉店、去年を上回る売れ行きに安堵の胸をなでおろし、皆ほっと一息つき、楽しく、忙しく、華やかな二日間は夢のよう、お互いに「御苦労さんでした」と言葉を交わしながら後始末を完了し、記念に写真を撮り、大成功を納めた感激にひたりながら来年もまたと乗車し「さようなら」と手を振り出発、会場を去っていきました。

青柳町長をはじめ町役場のご協力、川口物産や金栄商店の尽力に深く感謝するとともに、今後ともご支援宜しくお願ひします。皆様方の御多幸、御繁栄と川口町の発展を心よりお祈り申します。

重度障害者に福祉制度のお知らせ

重度障害者に対しては、次の特別障害者手当または障害児福祉手当が支給されます。 ■特別障害者手当 対象者

精神または身体に著しい重度の障害があるため、日常生活に常に特別な介護を必要とする20歳以上で在宅の方。

おおむね身体障害者手帳1・2級程度でかつ重複の障害がある方、または常に安静を要する方で日常生活がほとんどできない精神障害等のある方。

ただし、次に該当する方は対象となりません。

- ①施設入所者②3ヶ月以上病院等に入院している方③本人または扶養義務者等の所得が一定額以上の方

支給額 月額二六、〇五〇円 ■障害児福祉手当 対象者

精神または身体に重度の障害があるため、日常生活に常に介護を必要とする20歳未満

の在宅の方。

おおむね身体障害者手帳1級または2級の一部。または常に介護を必要とする疾病や精神障害のある方。

ただし、次に該当する方は支給されません。

- ①施設入所者②障害を支給理由とする年金を受けている方③本人または扶養義務者等の所得が一定額以上の方

平成6年 工業統計調査

12月31日現在で、工業統計調査が行われます。この調査は、わが国の製造業の実態を正しく把握し、さまざまな対策の基礎資料とするための国の重要な統計調査です。

- 調査対象は製造業を営む事業所で、▽従業員30人以上▽同4〜29人以下▽同3人以下に区別して行います。

※後日、調査員が調査表を持って伺いますので協力下さい。

冬期間の水道料金 推定使用量で凍結防止に注意を

冬期間は降雪のため水道メーターの検針ができなくなり、ますので、この間の水道料金は推定量で計算し、雪消え後の検針により精算します。

なお、冬期間は雪の重みや凍結などで水道管が破損し、漏水事故が多く発生します。家庭内の水道管の凍結防止に注意して下さい。

●冬期間は漏水していても気がつかないことがあります。次のような場合は企業課までご連絡下さい。

- ▽水を使っていないのに、蛇口などから水の流れる音がするとき

し尿のくみ取りはお早めに

毎年降雪期が近づくと、し尿のくみ取りの申し込みが殺到し、希望日より遅れがちになります。

これから、くみ取りを予定している方は、早めに業者に連絡し、実施して下さい。



年末に行う大掃除を、俗に「すず払い」といいます。手が届かない天井のすずや、ふだんはできない床下のごみをきれいに取り除いて家中をすっきりきれいに掃除することです。

天井の掃除

たしかにクモの巣がはつていたり、ほこりで薄汚れていたりしている天井は、見た目にもいいものではありません。和室と洋室では、天井の素材や作りも違い、掃除の方法も違いますが、日常の掃除の基本を覚えておきましょう。

ホウキや掃除機を小道具に

簡単な方法は、掃除機を使つてのホコリの吸い取りです。延長管に、丸口ブラシをつけて吸い取ります。しかし、重い掃除機を片手にしての天井掃除は疲れます。掃除機をタンスの上方踏み台に置いて使うとラクです。



年に一度の「すず払い」だけでなく、年に二〜四回程度、掃除をしてあげるといいかもしれません。

長岡地域のシンボルマークが決まる

長岡地域広域行政組合

広域長岡市町村圏のシンボルマーク募集で、全国から六七七点の応募があり、厳正なる審査の結果、小高友一さん(長岡市)の作品がシンボルマークに決まりました。



この作品は、長岡地域十三市町村が一体となって連携、協力する姿を、緑豊かな大樹が大空に向かって伸びる形で表され、二十一世紀に向けて発展する圏域を象徴するシンボルとして、さまざまな事業に幅広く活用されます。

【作品の意図】
「長岡地域」の頭文字「n」の幹の上に、十三市町村を示す樹木の結合により繁茂する大樹をかたどり、圏域の発展を示しています。

歳末たすけあい募金にご協力を

(共同募金会川口町分会)

年末をひかえ、町内の恵まれない人たちのために歳末たすけあい運動を実施しています。

寄せられた浄財は、町内のねたきり老人、心身障害者、母子父子世帯をはじめ、施設に入所されている方などに贈らせていただきます。趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

募金の方法 封筒による戸別募金

目標額 1世帯当り五〇〇円

※募金は12月9日(金)までに、役場窓口又は社会福祉協議会(末広庄内)へお寄せ下さい。

冬期間の燃えない粗大ゴミの受入れ

(七曲埋立地)

燃えない粗大ゴミの冬期間(12月13日)の受付日、受付時間が次のようになりますので、ご協力下さい。

受付日 毎月第2、第4木曜日及び土曜日(祝日除く)

▽12月	8日(木)	10日(土)
▽1月	12日(木)	24日(土)
▽2月	26日(木)	28日(土)
▽3月	9日(木)	11日(土)
▽3月	9日(木)	25日(土)

受付時間

▽木曜日 午後2時～4時
▽土曜日 午前10時～11時

※一般家庭の場合は無料券を交付します。役場窓口で交付を受けてから搬入して下さい。

年末年始は燃えるごみの収集を休みます

次の期間は燃えるごみの収集を休みます。ご協力ください。

●休業日 12/31～1/3
(この他の日は平常どおりとなります。)

講演会 こころの健康

日時 12月12日(月)
午後1時～2時
会場 生涯学習センター

講師 県立小出病院精神科医長 金子晃一先生
※午後2時からの予定が変更になりました。どなたでも参加できますので、お気軽にご来場下さい。

新潟職業能力開発 短期大学校 学生募集

平成7年度

募集科・定員 生産技術科、制御技術科、電子技術科、生産環境科、情報処理科 各科とも20名募集

応募資格 高等学校卒業業者(来年3月卒業見込みの者を含む)又はこれと同等以上の学力を有する者

願書受付期間 1月9日～1月27日

試験地 長岡市、新発田市

受験料 一五〇〇円

問い合わせ先

新潟職業能力開発短期大学校学務課(☎0254-2312168)



日時 12月12日(月)
午後1時～2時
会場 生涯学習センター

心の相談会

日頃困っていること、心配なことなど、お気軽にご相談下さい。

日時 12月13日(火)

13時30分～15時

会場 生涯学習センター

対象者 ノイローゼ、不眠、ボケ、無気力、登校拒否等で日頃悩んでいる方又はその家族

内容 専門医による個別相談(秘密は厳守されます) 問い合わせ先 社会福祉課 健婦まで (☎89-3120)

信濃川文化推進事業 ニューイヤークンサート

一期会(イベント)コンサート

オペラ、カルメン、ハイライト「ハバナラ」闘牛士の歌」ほか

文化庁の地方拠点都市文化推進事業のひとつとして次のとおり行われます。

日時 1月14日(土) 14時

会場 長岡市立劇場

入場料 (全席指定) 前売券 二〇〇〇円 当日券 二五〇〇円

※前売券は、生涯学習センターで取り扱っています。(☎89-3120)

アイガモ農法で チャレンジしてみませんか

町では、アイガモによる無農薬栽培に意欲のある農家を探しています。

近年、有機農法による「特別栽培米」の需要が高まり、生産者にとっても付加価値型農業として注目を集めています。

町でも今年初めてアイガモ農法に試験的に取り組みましたが、来年以降はさらに規模の拡大を目指しています。希

望する方は農林課までご連絡下さい。

アイガモ農法は、①雑草の防除②イネミズゾウムシ等の害虫駆除③散ぶによる肥料分の供給④水田内の運動による中耕(酸素の供給)などの効果があります。その反面、①外敵、天敵からの防護②いもち病、紋枯病の対策③毎日のえさに手間がかかるなど課



国民年金保険料は課税所得から控除されます

所得税の年末調整が行われる時期になりました。国民年金の保険料は、社会保険料控除として全額が課税対象から控除されます。

控除できるのは、今年1月から12月までの1年間に納め

たすべての保険料です。自己や家族の保険料だけでなく、今年納めたものであれば免除期間の追納保険料や過去の未納保険料なども対象となります。

今年の保険料は次のとおりです。なお、納めた金額がわからないときは、社会福祉課国民年金係又は長岡社会保険事務所(☎36-5141)にお尋ね下さい。

●平成6年の保険料額

定額保険料

1月～3月	1か月	10,500円
4月～12月	1か月	11,100円
1年分の保険料		131,400円

定額保険料と付加保険料

1月～3月	1か月	10,900円
4月～12月	1か月	11,500円
1年分の保険料		136,200円

変圧器のセールスやリースの勧誘に注意ください

東北電力株式会社

最近、「電気代が安くなりま

■電気契約に違反する場合は?

この変圧器を利用して低圧電力の3相200ボルトから単相100ボルトを引き出し、電灯や自動販売機など100ボルトの電気機器を使用する場合があります。このような変圧器設置の勧誘や、その他不明の点がありましたら、東北電力株式会社小千谷営業所(☎82-4365)にお問い合わせ下さい。



お尋ね下さい。

お尋ね下さい。